西大寺牛玉所殿 本殿・釣殿及び拝殿、奥殿



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	さいだいじごおうしょでん ほんでん・つり でんおよびはいでん おくでん
所在地	岡山市東区西大寺中
指定年月日	平成29年5月2日
解説	邑久大工の作になる複合社殿で、拝殿、本殿とも入母屋造本瓦葺。本殿上には楼閣を設ける。拝殿は三手先、本殿は二手先で、本殿は二軒で地を並行垂木、飛檐を扇垂木とする珍しい形式。本殿天井は未完であり、楼閣を支える複雑な小屋組を見せている。奥殿は、本殿・釣殿及び拝殿の奥に南面して建つ。一間社、宝形造、本瓦葺で、本殿背後の石垣上の高い位置のり、もとは本殿であった。軒は二軒繁垂木で、一間四方の小ぶりな社殿であるが、三方に縁を廻らし、脇障子を設け、向拝周り、組物等に濃密な意匠を備える。
アクセス方法	JR西大寺駅から徒歩10分
公開状況	
設備	トイル Li Li 東場 P
備考	